

日本食・食文化を紹介 (当社官公庁プロジェクト)

2015年 ミラノ国際博覧会「日本館」Webサイト制作

クリエイティブなどのプロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川幸広)は、2015年5月1日～10月31日にイタリアのミラノで開催される、「2015年ミラノ国際博覧会」の日本の展示ホール「日本館」のWebサイト構築を担当いたしました。

自然の叡智を謙虚に取り入れながら、高度な伝統工芸技術・職人技を食器や調理器具、食空間にまで反映させ、豊かな「食文化」を築き上げてきた日本の食文化を、6カ月間かけて丹念に取材。「Harmonious Diversity - 共存する多様性 -」をテーマに、この博覧会に参加する日本の姿勢と、日本食・食文化に詰め込まれた「多様性」が、食糧問題など地球規模の課題に貢献することを認識していただけるように、Webサイトを構築いたしました。

2015年ミラノ国際博覧会は、5年ごとに開催される大規模博覧会で、2005年の愛・地球博(愛知万博)、2010年の上海国際博覧会(上海万博)に続く国際博覧会となります。会期を通じて140カ国、2,000万人の来場者が見込まれております。

また、当社のアーキテクト・エージェンシーが刊行する「Architect's magazine」の第3号(5月20日刊)にて、この「日本館」の建築プロデューサー 北川原 温氏をインタビューしておりますので、こちらをご覧ください。



(上)「日本館」の完成予想図

(右)アーキテクトマガジンにて「日本館」の建築プロデューサーの北川原氏をインタビュー



2015年ミラノ国際博覧会「日本館」Webサイトトップページ

<http://www.expo2015.jp/>

テレビ・映画・Web・ゲームなどのクリエイター・エージェンシーを展開する当社は、年間約6,000のWebサイトの構築や運営に関わっております。近年、経済産業省をはじめ官公庁からのWeb制作依頼が増加しており、その数多くに当社のクリエイティブ力が貢献しております。地域や国境を越えてクリエイターが活躍し、理念である「クリエイターの生涯価値の向上」を通じて「クライアントの価値創造への貢献」が実現できるよう、今後も様々なプロジェクトに協力してまいります。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

社名:株式会社クリーク・アンド・リバー社

本社:東京都千代田区麹町二丁目10番9号 C&Rグループビル

設立:1990年3月

代表者:代表取締役社長 井川 幸広

ネットワーク:東京・大阪・札幌・仙台・大宮・名古屋・京都・高松・広島・福岡・熊本・那覇/ソウル・上海・北京

事業内容:クリエイティブ・建築・ファッションのプロフェッショナルに特化したエージェンシー、プロデュース、アウトソーシング、著作権及びコンテンツの管理・流通。グループには、医療・IT・法曹・会計・建築・ファッション分野がある。

URL:<http://www.cri.co.jp> | <http://www.creativevillage.ne.jp> (クリエイターのための情報サイト「CREATIVE VILLAGE」)

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<http://www.cri.co.jp>